

ベツダイとポパイが規格住宅 シンプルな箱をアレンジ 1LDKの平屋建てを提供

規格住宅ブランド「LIFE LABEL」を運営するベツダイ（大分県大分市、矢邊弘社長）の東京支社（東京都港区、林哲平CEO）は9日、マガジンハウス社が発行

する「POPEYE（ポパイ）」と共同で規格住宅商品を開発することを発表した。

住宅を新しいカルチャーにするべく、年齢や性別を超えて幅広く支持されている「POPEYE」ならではの視点で「家」について考えるもので、発売開始は今年の冬を予定している。

シンプルなのに必要十分な機能が備わっているスタンダードな住宅でありながら、使い手が好きに楽しめる魅力を備えたプロダクトを開発。シンプルな箱を自分らしくアレンジする暮らし方を提案する。

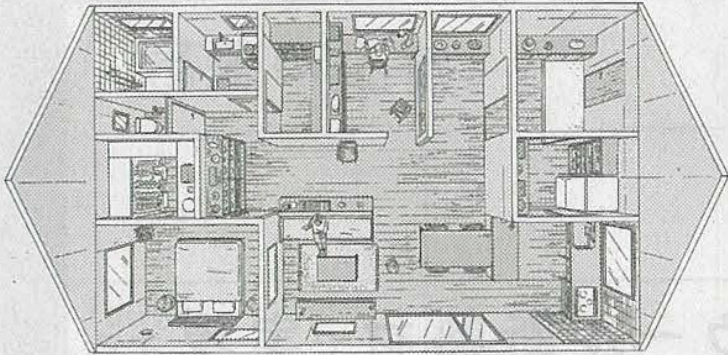
デザインは、内装デザ

インのプロデューサーなどを行うランドスケーププロダクツ（東京都渋谷区、中原慎一郎代表）が担当。アメリカ西海岸の平野に

佇むラフな小屋をイメージしており、木枠の窓や土壁のようなニュアンスのある壁を用いた三角屋根が特徴の平屋建て。内

装にはクラフト感のあるラワン合板を採用している。

延床面積は86・12平方メートルで、間取りは1LDK。オプションで2階に1部屋を追加できるプランも検討している。さらにランドスケーププロダクツがデザインした家具も一部で設置予定のほか、住宅に合うオリジナル家具も開発中という。



内観イメージ